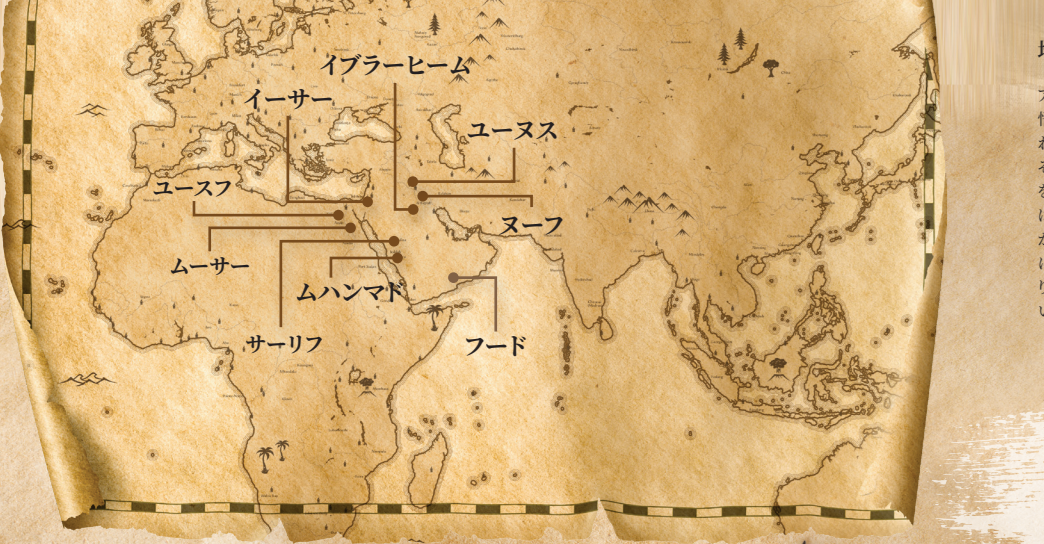


25

クルアーンが言及した人の預言者

クルアーンは25人の預言者について語りました。彼らが遣わされたのは、人々を導くため、アッラーのみの崇拜による人々の善の目的に気がさせるためです。あらゆる人々の集いに警告者や使徒は遣わされ、アッラーの宗教に従順であるよう呼びかけ、社会の改善と正義の実現のために努力しました。彼ら(使徒たち)は全員もともとも優れたアッラーの被造物です。ムスリムは、彼ら全員がアッラーの使徒であり、謙実で(人間として)完璧な性質を有する者たちであることを信じなければ信仰は達成されません。使徒たちの中から25人しか述べられていないのは、副教を得ること、熟考すること、目的だからです(そのために必要のみ語られた)ということ、そして、使徒たちの最後で封緘であるのがアッラーの使徒ムハンマド様です(彼に祝福と平安あれ)。25人の預言者たちについて大まかに見ていきましょう。

幾人かの使徒たちの場所を示す地図



1 | アダム(彼に平安あれ)

創造のはじまり
アッラーは人間すべてを、彼ののために人類の母となる配偶者ハワワを創造された。その時、アッラーはアダムに命を授け、地上を治らし、その子孫に託された。アダムは、地上を治らし、その子孫に託された。アダムは、地上を治らし、その子孫に託された。



2 | イドリースと彼の高い位階

イドリースはアッラーの預言者たちの一人です。アッラーは彼の位階を預言者性と知識とで高めた。アッラーの使徒ムハンマド様は、ミカヅク(昇天)の旅とその第四天で彼を見かけた。ベン・アル・ヌワールが書いた最初の人物はイドリースだと言われています。



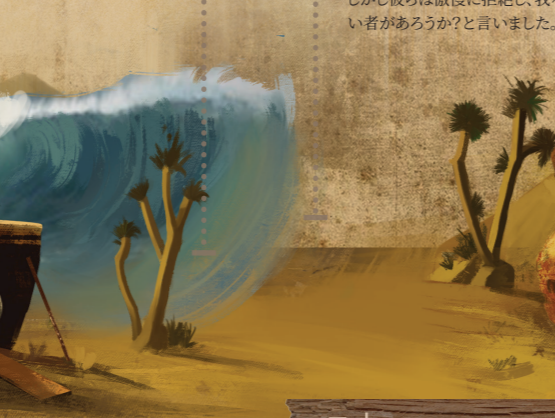
3 | ヌーフ(彼に平安あれ)

唯一神信仰へと呼びかけるヌーフは、アダムが地上に降った後、10世紀が経ちました。アッラーと彼を偶像を崇拝していた多神教民にアッラーはヌーフを遣わされました。崇拝行為を思い起こさせるために、アッラーは、彼に命を授け、地上を治らし、その子孫に託された。アダムは、地上を治らし、その子孫に託された。



4 | フード(彼に平安あれ)

フード(彼に平安あれ)は、アラブ半島南方アードの民として預言された。アッラーは、彼に命を授け、地上を治らし、その子孫に託された。アダムは、地上を治らし、その子孫に託された。



5 | サーリフ(彼に平安あれ)

サーリフ(彼に平安あれ)は、イスラエルの子孫に預言された。アッラーは、彼に命を授け、地上を治らし、その子孫に託された。アダムは、地上を治らし、その子孫に託された。



6 | イブラーヒーム(彼に平安あれ)

イブラーヒーム(彼に平安あれ)は、アブラハムの民として預言された。アッラーは、彼に命を授け、地上を治らし、その子孫に託された。アダムは、地上を治らし、その子孫に託された。



7 | ルート(彼に平安あれ)

ルート(彼に平安あれ)は、イブラーヒームの子孫として預言された。アッラーは、彼に命を授け、地上を治らし、その子孫に託された。アダムは、地上を治らし、その子孫に託された。



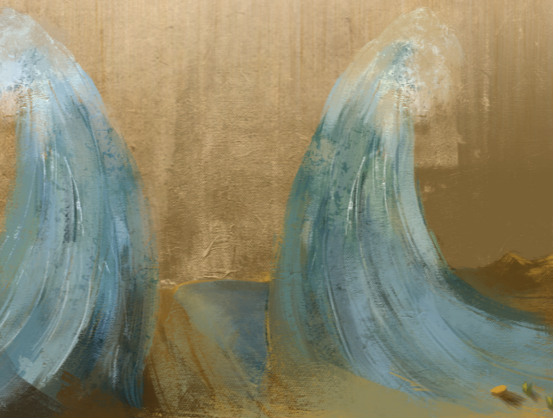
8 | シュアイブ(彼に祝福と平安あれ)

シュアイブ(彼に祝福と平安あれ)は、イブラーヒームの子孫として預言された。アッラーは、彼に命を授け、地上を治らし、その子孫に託された。アダムは、地上を治らし、その子孫に託された。



9 | ムーサー(彼に平安あれ)

ムーサー(彼に平安あれ)は、イブラーヒームの子孫として預言された。アッラーは、彼に命を授け、地上を治らし、その子孫に託された。アダムは、地上を治らし、その子孫に託された。



10 | イサー(平安あれ)

イサー(平安あれ)は、イブラーヒームの子孫として預言された。アッラーは、彼に命を授け、地上を治らし、その子孫に託された。アダムは、地上を治らし、その子孫に託された。



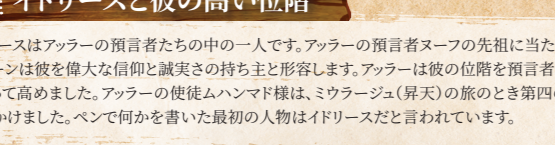
11 | ムハンマド様(彼に平安あれ)

ムハンマド様(彼に平安あれ)は、イブラーヒームの子孫として預言された。アッラーは、彼に命を授け、地上を治らし、その子孫に託された。アダムは、地上を治らし、その子孫に託された。



12 | ユースフ(彼に祝福と平安あれ)

ユースフ(彼に祝福と平安あれ)は、イブラーヒームの子孫として預言された。アッラーは、彼に命を授け、地上を治らし、その子孫に託された。アダムは、地上を治らし、その子孫に託された。



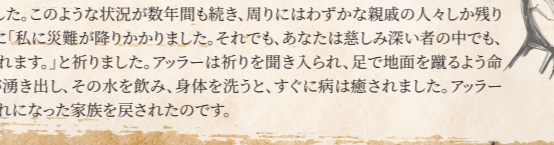
13 | クジラの腹の中のユースフ

ユースフ(彼に祝福と平安あれ)は、イブラーヒームの子孫として預言された。アッラーは、彼に命を授け、地上を治らし、その子孫に託された。アダムは、地上を治らし、その子孫に託された。



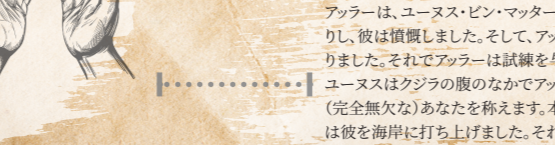
14 | 忍耐の人アイユブ

アイユブ(彼に祝福と平安あれ)は、イブラーヒームの子孫として預言された。アッラーは、彼に命を授け、地上を治らし、その子孫に託された。アダムは、地上を治らし、その子孫に託された。



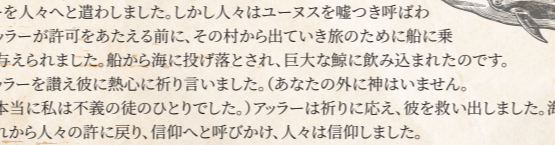
15 | ヌスラ(彼に平安あれ)

ヌスラ(彼に平安あれ)は、イブラーヒームの子孫として預言された。アッラーは、彼に命を授け、地上を治らし、その子孫に託された。アダムは、地上を治らし、その子孫に託された。



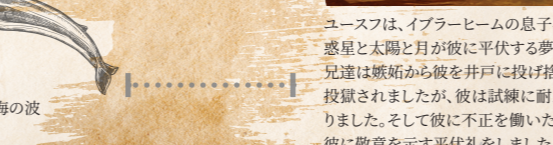
16 | ヌスラ(彼に平安あれ)

ヌスラ(彼に平安あれ)は、イブラーヒームの子孫として預言された。アッラーは、彼に命を授け、地上を治らし、その子孫に託された。アダムは、地上を治らし、その子孫に託された。



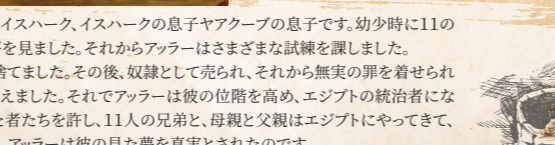
17 | 指導者・預言者ダーウード

ダーウード(彼に祝福と平安あれ)は、イブラーヒームの子孫として預言された。アッラーは、彼に命を授け、地上を治らし、その子孫に託された。アダムは、地上を治らし、その子孫に託された。



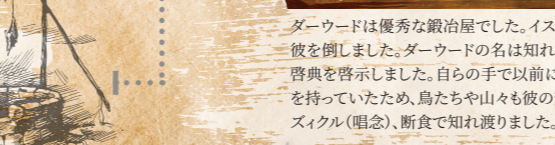
18 | 王たちの中の最大の王権と最良の敬神者スライマーン(平安あれ)

スライマーン(彼に祝福と平安あれ)は、イブラーヒームの子孫として預言された。アッラーは、彼に命を授け、地上を治らし、その子孫に託された。アダムは、地上を治らし、その子孫に託された。



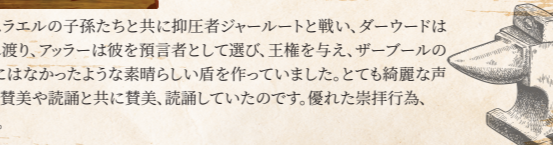
19 | ヌスラ(彼に平安あれ)

ヌスラ(彼に平安あれ)は、イブラーヒームの子孫として預言された。アッラーは、彼に命を授け、地上を治らし、その子孫に託された。アダムは、地上を治らし、その子孫に託された。



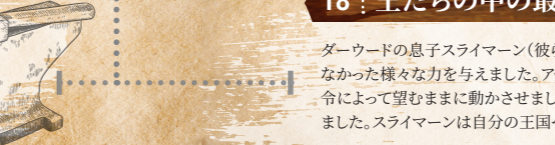
20 | ヌスラ(彼に平安あれ)

ヌスラ(彼に平安あれ)は、イブラーヒームの子孫として預言された。アッラーは、彼に命を授け、地上を治らし、その子孫に託された。アダムは、地上を治らし、その子孫に託された。



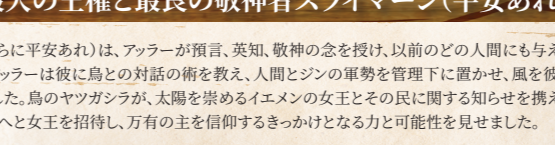
21 | ヌスラ(彼に平安あれ)

ヌスラ(彼に平安あれ)は、イブラーヒームの子孫として預言された。アッラーは、彼に命を授け、地上を治らし、その子孫に託された。アダムは、地上を治らし、その子孫に託された。



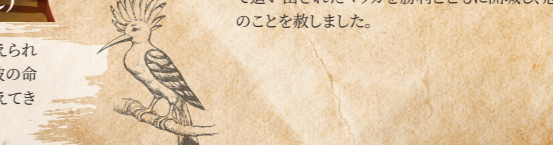
22 | ヌスラ(彼に平安あれ)

ヌスラ(彼に平安あれ)は、イブラーヒームの子孫として預言された。アッラーは、彼に命を授け、地上を治らし、その子孫に託された。アダムは、地上を治らし、その子孫に託された。



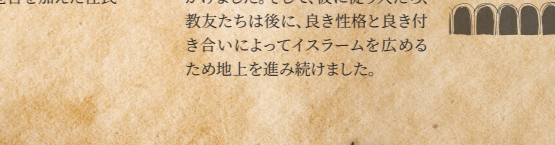
23 | ヌスラ(彼に平安あれ)

ヌスラ(彼に平安あれ)は、イブラーヒームの子孫として預言された。アッラーは、彼に命を授け、地上を治らし、その子孫に託された。アダムは、地上を治らし、その子孫に託された。



24 | イーサー(平安あれ)

イーサー(平安あれ)は、イブラーヒームの子孫として預言された。アッラーは、彼に命を授け、地上を治らし、その子孫に託された。アダムは、地上を治らし、その子孫に託された。



25 | ヌスラ(彼に平安あれ)

ヌスラ(彼に平安あれ)は、イブラーヒームの子孫として預言された。アッラーは、彼に命を授け、地上を治らし、その子孫に託された。アダムは、地上を治らし、その子孫に託された。

